

審査会講演 昭和女子大学

ダイジェスト版

グローバル経済のインフラ 会計・監査

2018年4月25日

グローバルビジネス学部

「会計ファイナンス学科」

公認会計士・監査審査会会長

廣本 敏郎

市場経済のインフラとしての 会計・監査

会計・監査は、市場経済に不可欠なもの

- ・ 会計・監査は、市場経済の重要なインフラです。
 - 市場経済は、会計なしには機能し得ません。
 - 金融・資本市場の公正性・透明性を確保するために、監査が不可欠です。

しかし、市場経済は、弱肉強食の何でもありの世界であると考えている人もいます。もしそうであれば、会計は利益至上主義の世界の尖兵なのではないでしょうか？

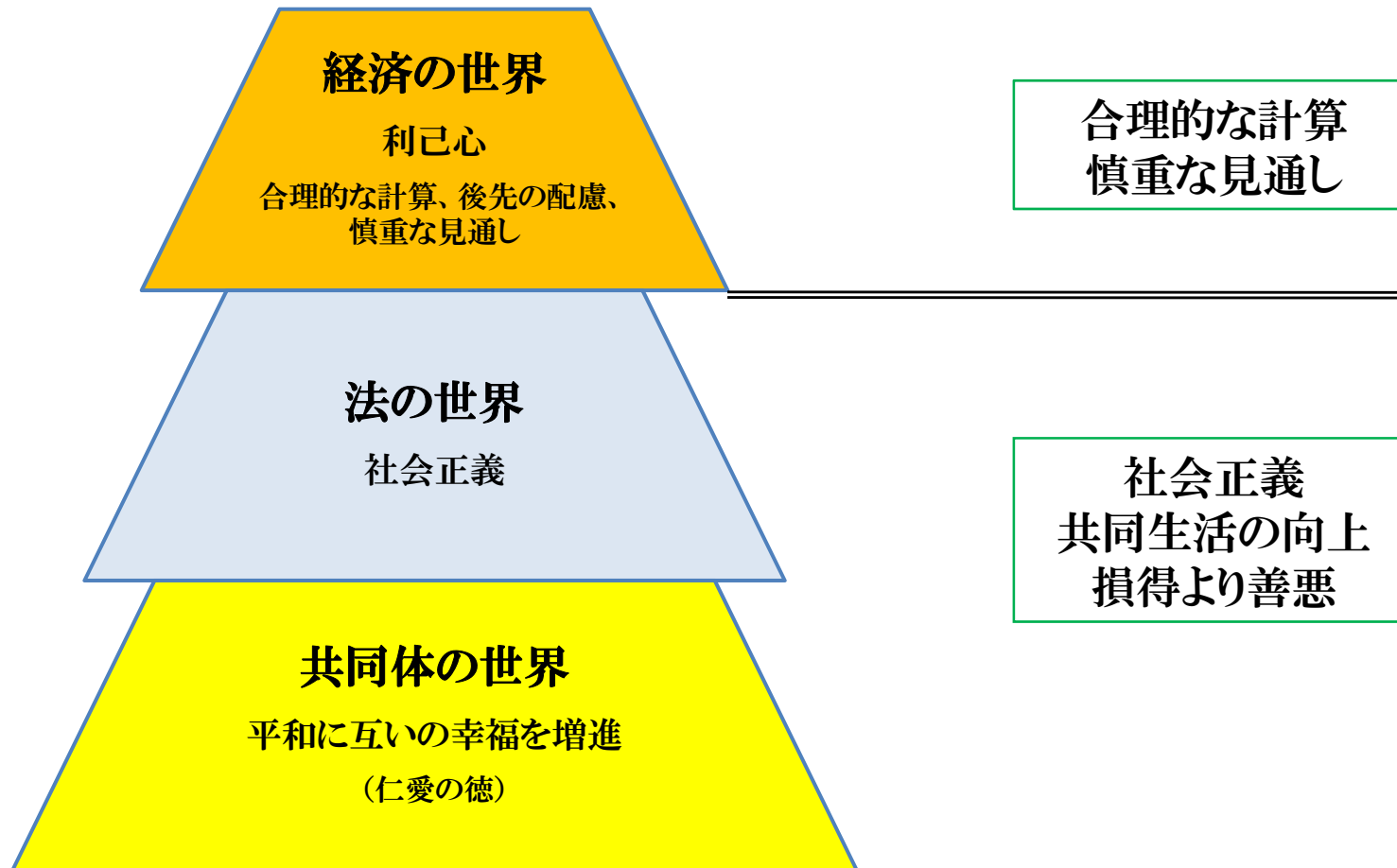
⇒ 市場経済は、決して、利益至上主義の世界ではありません。

アダム・スミスが描いた市場経済

- 経済の世界は、「自分自身の境遇を改善せんとする欲望」によって導かれている世界である…利己心というものが経済という世界の原動力である…
- (しかし) スミスによると、この利己心というものは、めいめいが何でも勝手放題なことをしてよろしいというのではなく、そこに一つの社会性がなければならないということになっている。社会的な枠のない、無軌道な、勝手気ままな欲望の追求というものは、人間の行為でもなければモラルでもない。

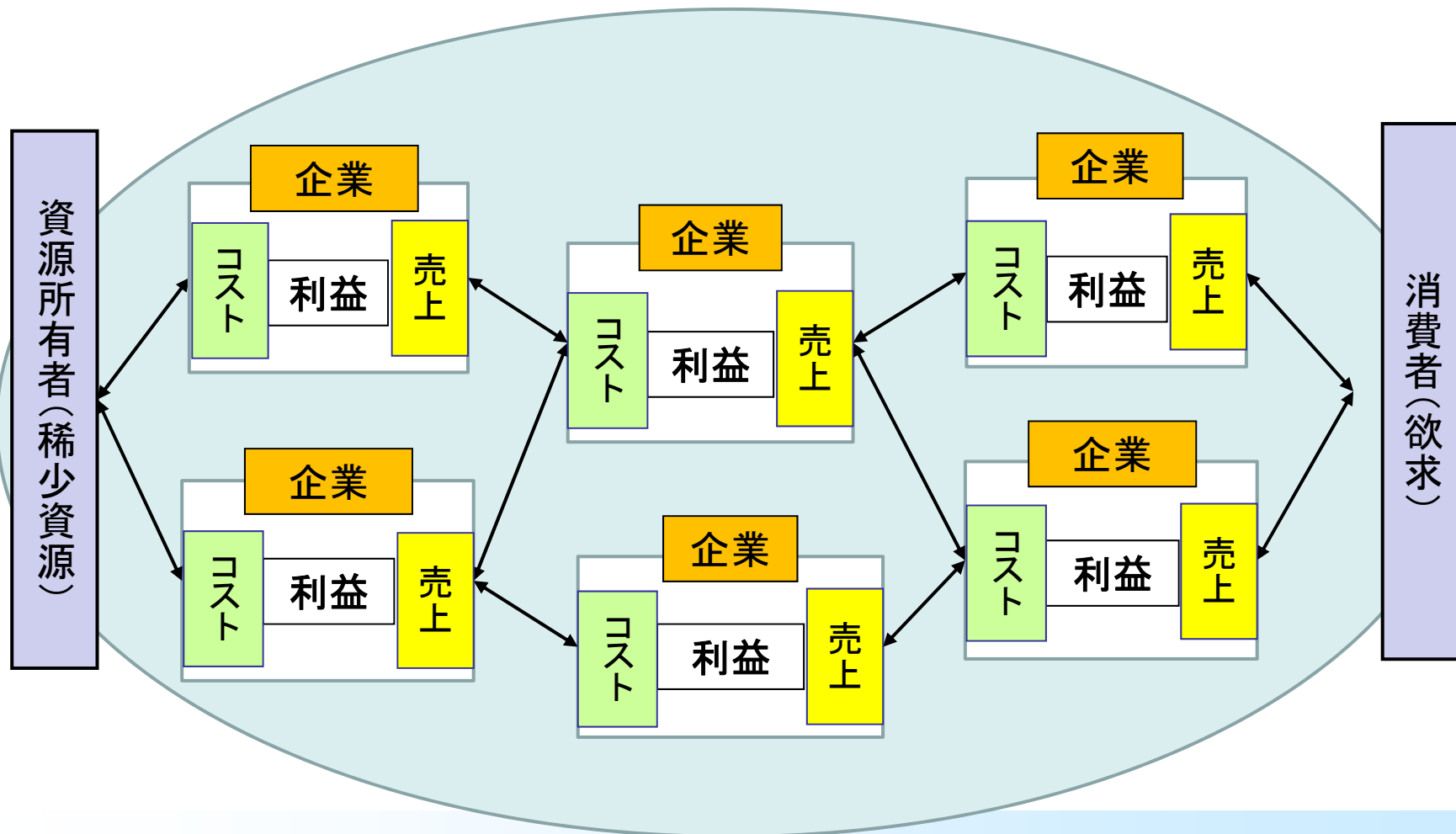
(高島善哉『アダム・スミス』岩波新書、1968年、76頁)

スミスのモラルの世界

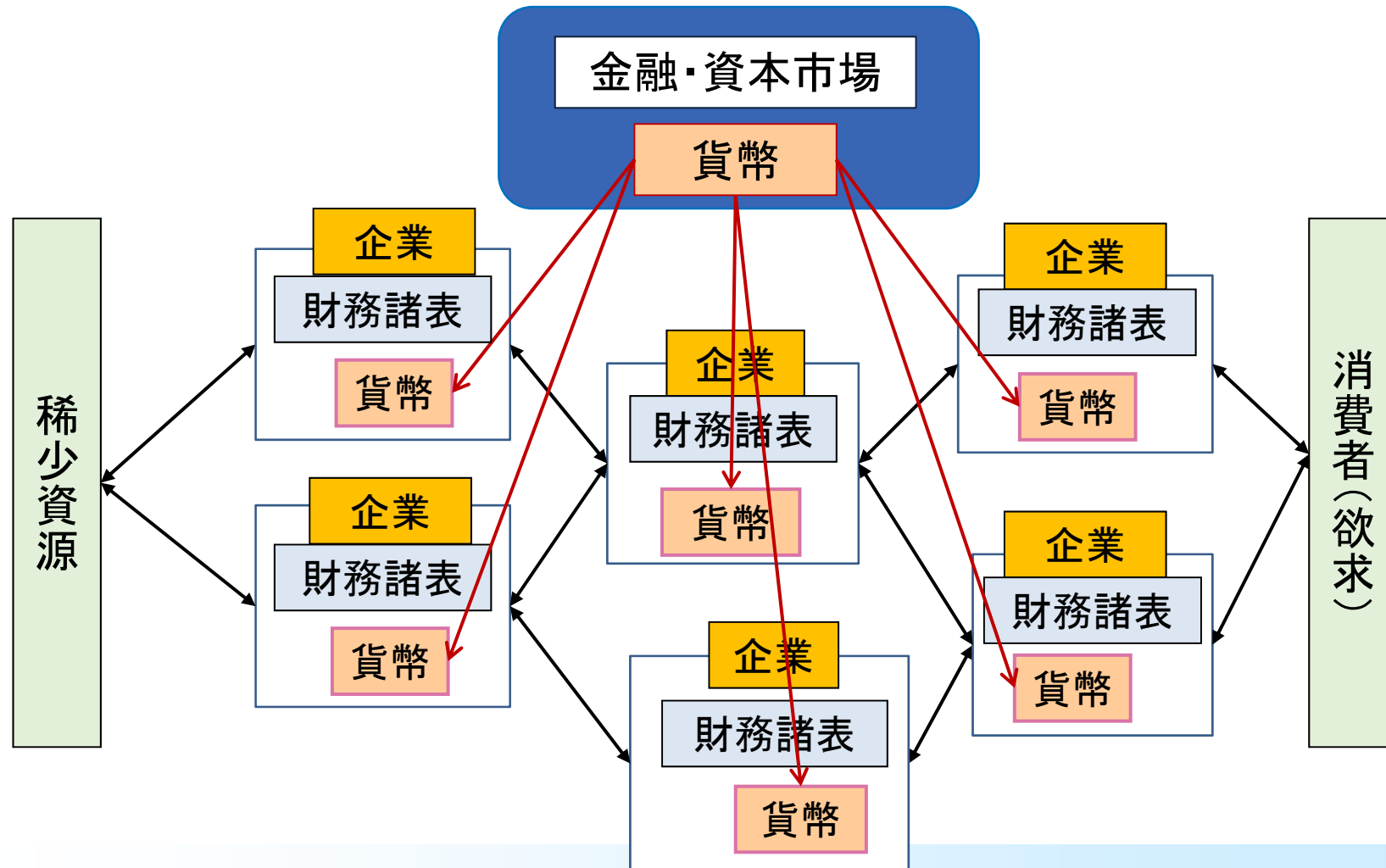


会計なくして経済なし

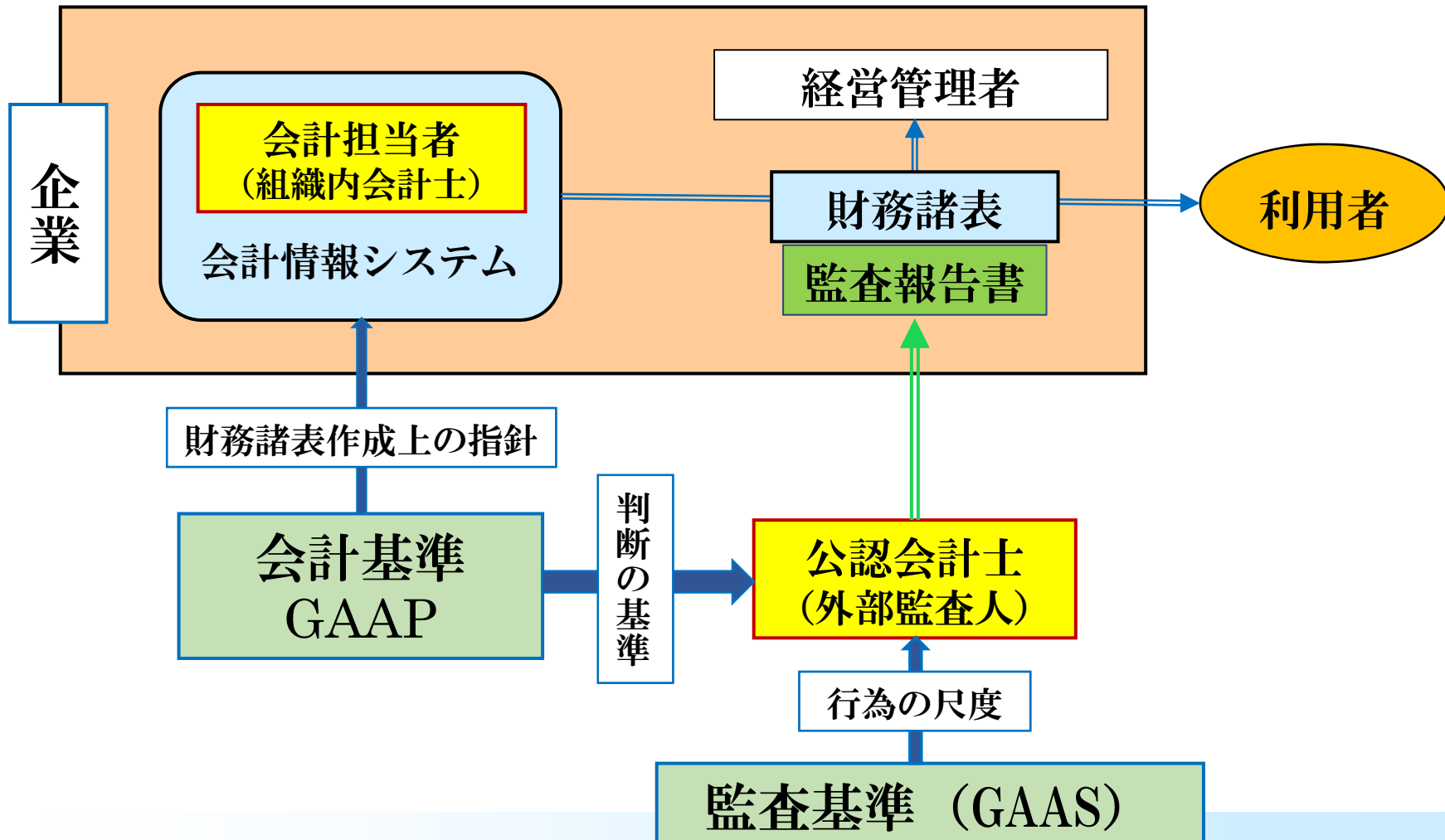
～企業の行動原理「売上最大、コスト最小」～



金融・資本市場における財務情報の重要性



財務情報の信頼性確保のシステム ～公認会計士の意義～



我が国の資本主義経済と会計

わが国資本主義経済の原点 ～渋沢栄一の理念～

- 「日本の資本主義の父」と称される渋沢栄一は、利潤追求をめざす経済行為の中にも道徳が必要なことを悟っていました。
 - 私が常に希望しているのは、「物事を進展させたい」「モノの豊かさを実現したい」という欲望を、まず人は心に抱き続ける一方で、その欲望を実践に移していくために、道理を持って欲しいということである。その道理とは、社会の基本的な道徳をバランスよく推し進めていくことに外ならない。

(渋沢栄一 (守屋淳訳) 『現代語訳 論語と算盤』
ちくま新書、2010年、89頁)

松下経営における利益の意義

- 利益というものは、健全な事業活動を行っていく上で欠かすことのできない、大切なものである。
 - しかし、それ自体が究極の目的かというところ、そうではない。
- 根本は、その事業を通じて共同生活の向上を図る、というところにある。

(続く)

松下経営における利益の意義（続）

- その根本の使命をよりよく遂行していく上で、利益というものが大切になってくるのであり、そののところを取り違えてはならない。
 - そういう意味において、事業経営というものは、本質的には私の事ではなく、公事であり、企業は社会の公器なのである。

（松下幸之助 『実践経営哲学』 PHP研究所、
1978年、26頁）

松下における経理の実際

～経営基本方針に合致した利益であること～

- 松下電器では毎月各事業部の決算が中央に集まり、それを本社で克明にチェックしているが、何を“よりどころ”としてチェックしているのか。
 - それは...創業者の示されている経営の基本方針に沿うものである。一例を挙げると、ある事業部が大きな利益をあげてもそれが経営の基本方針に反し、世間から非難されるような手段によって得たものであれば、絶対に承認されない。(続く)

経営基本方針に合致した利益であること（続）

- 逆に、利益のあがっていない事業部があれば、我々の考え方は、たとえいかに競争が激しくても社会に貢献していれば必ず適正な報酬、つまり、利益はただだけという考え方であるから、利益が得られなことは、どこかに欠点があるはずだと考えて、厳しく追及していくようにしている。

（高橋荒太郎『語り継ぐ松下経営：
名補佐役が語る若き人たちへの遺言』
PHP研究所、2008年、214-215頁）

会計に対する古今東西の高い評価

会計システムの根底にある複式簿記

ドイツの詩人、劇作家による評価

- 商売をやってゆくのに、広い視野を与えてくれるのは、複式簿記による整理だ。整理されていればいつでも全体が見渡される。細かいことでまごまごする必要がなくなる。複式簿記が商人に与えてくれる利益は計り知れない。
 - 複式簿記は、人間の精神が生んだ最高の発明の1つだね。立派な経営者であれば誰でも経営に複式簿記を取り入れるべきなんだ。

(Goethe, Wilhelm Meister's Apprenticeship and Travels. Translated by Thomas Carlyle. London: Chapman and Hall, 1824)

Y. Ijiri, Historical Cost Accounting and Its Rationality, Research Monograph, 1981, p.21.

イギリスの数学者による評価

- 19世紀の数学者、アーサー・ケーリーは、複式簿記に関する小冊子を書いたが、その序文で「複式簿記の諸原則は、数学的に決して退屈でない理論を構成している。実際、それはユークリッドの理論のようにまったく完全なものであり、そうでなければ興味深いものであるのに、そう感じさせない程にシンプルである」と述べた。

(A. Cayley, *The Principles of Bookkeeping by Double Entry*.
Cambridge: Cambridge University Press, 1894)

Ijiri, op. cit., p.22.

ドイツの経済学者による評価

- 複式簿記なしでは資本主義を考えることは到底できない。資本主義と複式簿記は互いに形式と内容のような関係である。
 - 複式簿記はガリレオやニュートンの体系と同じ精神から生まれている…それらと同じ手段で、複式簿記は、現象を1つのエレガントなシステムに配置している。機械的思考に基づいて構築された初めてのコスモス（宇宙、完全な体系）と呼ぶことができよう

ドイツの経済学者による評価（続）

- 複式簿記は、後に、自然哲学の偉大な研究によって、銀河宇宙がベールを取り払われたのと同じ方法で、経済世界の宇宙をわれわれに明らかにしてくれる。

(W. Sombart, *Der Moderne Kapitalismus*, Munchen and Leipzig: Dunker and Humbolt, 1902.)

Ijiri, *op. cit.*, p.22.

ドイツの哲学者による評価

- シュペンングラーは、「パチョーリは、躊躇うことなく、彼の同時代のコロンブスやコペルニクスと同列であると言えよう。そして、デカルト座標と複式簿記のシステムの間には共通点があると考える」と述べている。

(O. Spengler, *The Decline of the West*, New York: Alfred A. Knopf Inc., 1928)
Ijiri, op. cit., p.22.

アメリカの経営学者による評価

- 世界で最初のマネジメント学者は、ルネサンス時代の夜明けに複式簿記を考え出した。名前すらとうの昔に忘れ去られたイタリア人である。以後に考案されたマネジメント・ツールはどれひとつとして、複式簿記のシンプルさ、正確さ、実用性に太刀打ちできない。いまなお、普遍性を持ったまぎれもない「マネジメント科学」と呼ばれるものは、複式簿記と、そこから派生した手法だけである。あらゆる業界、あらゆる組織において毎日欠かさず用いられる体系的なルールは、これをおいて他にない。

P. F. Drucker, Management: Tasks Responsibilities Practice, 1993.
(坂本孝司『簿記・会計先覚者の金言集・解説』〈改訂新版〉TKC、2013年)

監査に対する国際社会の強い期待

世界的に生じた会計不正問題

2001年の米エンロンの破綻に始まった一連の不正会計問題を解決するため、米国政府はただちに一連の対策を講じました。

これを契機として、監査の質の確保・向上のために世界各国で監査業界から独立した監査監督機関が設立されました。

我が国でも、2004年4月、公認会計士・監査審査会が発足しました。

ブッシュ大統領スピーチ、2002年 ～株式会社の責任を改革すること～

- ・ 組織というものは、良い考え、良い生産物、良いサービスを提供する必要があるが、そのためには、戦略的プランを策定するよりも前に、公共の利益に対する責任を自覚した、誠実な人物を必要としている。
 - － 自由市場経済は、責任を持って行動する人たちに委ねられているが、経営者は、市場や自己の欲求に応えるだけでなく、良心の欲求に応えなければならない。…企業は、社会に対して誠実でなければならない。…アメリカのビジネスの大半は、そうしたことを自覚しているし、善悪の区別もつけている。…特に公開会社については、法律が会計事務所の監査を受けたうえでのディスクロージャーの基準を定めている。

株式会社の責任を改革すること(続)

- ・資本主義の原点に立ち返り、投資家がリスクの内容を知った上でリスクを負担することができるように、経営者には、弱点を巧妙に隠すのではなく適切な情報を誠実に提供する義務がある。
 - － 情報が更に信頼できるものとするために、アメリカで最も尊敬を集めている専門職の1つである会計士に、経営者を厳しくチェックする基準を開発し、強化することを確実にする。
 - － 会計士が最高レベルの倫理規定を遵守するための独立した規制機関を保有すべきである…

(百合野正博『会計監査本質論』森山書店、2016年)

「会計監査の在り方に関する懇談会」提言 金融庁、2016年

- 資本市場の信頼性を確保し、成長資金が供給されるようにしていくためには、企業が財務情報を適正に開示することが必要である。また、企業が経営戦略を策定し、持続的な成長・中長期的な企業価値の向上を目指す上でも、自らの財務状況を適確に把握し、株主・投資家等と共有することが不可欠である。
 - 会計監査は、このような企業による財務状況の把握と適正な開示を確保し、その適正・円滑な経済活動を支え、これを日本経済の持続的な成長につなげていく前提となる極めて重要なインフラである。
(「はじめに」より)

IFIARの設立

- 世界各国で監査監督機関が設置された後、相互の情報交換の必要性が認識され、定期的に国際会議が開催されるようになりました。
 - 第1回会議は、金融安定化フォーラム(FSF)の呼びかけで、2004年9月に米国ワシントンで開催されました。
- 2006年9月開催の第5回会議で同会議は発展的に解消し、あらたに監査監督機関国際フォーラム(International Forum of Independent Audit Regulators: IFIAR)の設立が合意されました。
 - 第1回IFIAR会合は、2007年3月に東京で開催されました。

我が国のコミット

～グローバルな監査品質の向上～

- ・ 今般、公認会計士・監査法人等を監督する各国・地域の当局で構成されるIFIARの常設事務局を東京に設置することが、ロンドンで行われた同機関の本会合で決定をされました。IFIARの常設事務局を東京に設置することは、我が国の国際的なプレゼンスの強化や東京市場の国際金融センターとしての地位向上の観点から、極めて重要であると考えます。したがって、我が国としては、金融庁及び公認会計士・監査審査会を中心に、外務省とも緊密に連携の上、政府一丸となって誘致活動に取り組んでまいりました。

我が国のコミット(続)

- ・したがって、我が国としては、金融庁及び公認会計士・監査審査会を中心に、外務省とも緊密に連携の上、政府一丸となって誘致活動に取り組んでまいりました。…我が国としては、IFIARの常設事務局が東京に設置された後も、IFIARが今後一層、国際機関として発展・成長し、グローバルな監査の質を高めていくことができるよう、積極的に貢献していきたいと考えます。

(平成28年4月22日午前)

内閣官房長官記者会見より

むすび

女性会計士の活躍を後押し

- 日本公認会計士協会の関根会長は、2016年9月に行った記者会見で、女性会計士の活躍を後押しする専門組織「女性会計士活躍促進協議会」を10月にも立ち上げることを明らかにしました。

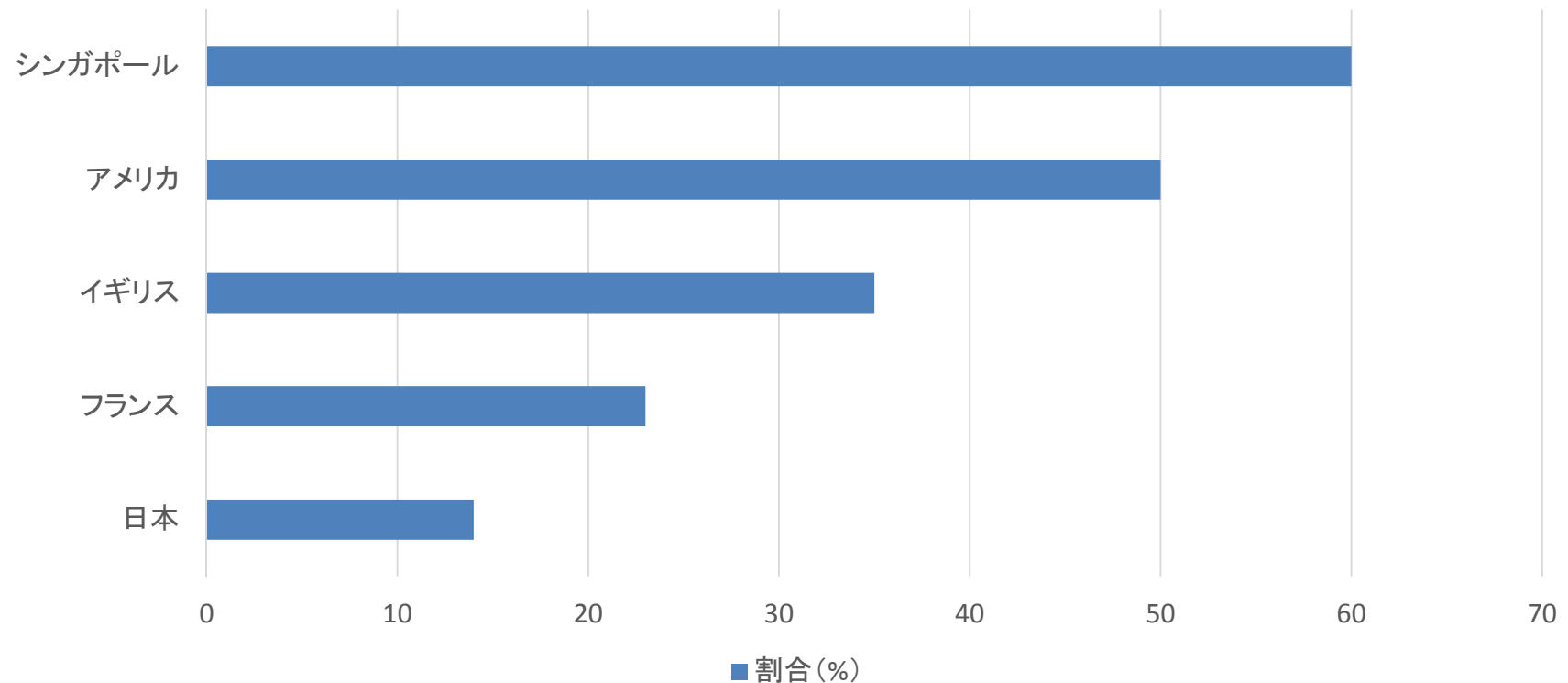
協会の会員と準会員に占める女性の割合は14%にとどまる。結婚や出産などにより自ら会員登録を抹消する女性も多いといい、関根会長は「非常にもったいないことだ」と述べた。

協議会では、女性会計士が生涯を通じて働きやすい環境づくりに向けた対策を練る。

【日本経済新聞、2016年9月17日、朝刊（第15面）】

女性会計士の活躍を後押し（続）

諸外国における女性会計士の割合



日本公認会計士協会機関誌『会計・監査ジャーナル』2018年4月号、18頁

公認会計士という職業の可能性

- 国際会計士連盟（IFAC）会長は、2015年12月に東京で開催されたシンポジウム「グローバル経済を支える公認会計士の魅力と社会的責務」の基調講演で、次のように語っています。

公認会計士はグローバルな将来の可能性が素晴らしいキャリアであり、これからの公認会計士には、その将来の可能性に向けて広い視野を持ってほしい。

公認会計士は、社会からグローバルな視点と対応力が求められている。

公認会計士という職業の可能性（続）

皆さんは、公認会計士として身につける知識や手段を使って、いかに公共の利益に変化をもたらし貢献できるか、大胆な想像力で公認会計士という職業を進化させていってほしい。

そのためにも、次世代のリーダーとして常に正しい行いをすることによって、公認会計士という職業は最高レベルの倫理と行動に支えられているという価値観を守ってほしい。同時に、誠実さ、公正さ、善良さによって、キャリアの基盤を強化していってほしい。

（『会計・監査ジャーナル』2016年3月号、140-141頁）

ご清聴ありがとうございました

希望に満ちた輝かしい
未来に向かって
進まれることを祈っています